

●修正箇所等について（第1回医療問題協議会資料からの変更点）

資料2

P63 【加筆】

～「施策の推進」について～

- ・個別計画の掲載にあたっての基準時点を明記

【変更前】

- ・既に策定済の他の個別計画の指標を用いている場合は、…

【変更後】

- ・既に策定済の他の個別計画（令和4年2月時点）の指標を用いている場合は、…

P116 【修正】

施策5 がん検診等の実施

・目標値の変更

- ・埼玉県がん検診精度管理事業（がん検診統一集計）によるがん検診対象者数が増えたため、当該計画の施策指標の基準値は、原則として令和元年度の実績値を用いているが、がん検診は令和3年度の実績値とする。

【変更前】

指標	単位	基準値	基準時点	目標値	目標時点
胃がん検診（内視鏡検査）受診率	%	4.9	令和元年度	5.0	令和7年度
胃がん検診（胃部×線検査）受診率	%	5.7	令和元年度	7.0	令和7年度
肺がん検診受診率	%	2.2	令和元年度	3.0	令和7年度
大腸がん検診受診率	%	21.8	令和元年度	24.0	令和7年度
子宮がん検診受診率	%	12.8	令和元年度	15.0	令和7年度
乳がん検診受診率	%	18.9	令和元年度	20.0	令和7年度

【変更後】

指標	単位	基準値	基準時点	目標値	目標時点
胃がん検診（内視鏡検査）受診率	%	2.0	令和3年度	2.7	令和7年度
胃がん検診（胃部×線検査）受診率	%	2.1	令和3年度	3.2	令和7年度
肺がん検診受診率	%	0.8	令和3年度	1.4	令和7年度
大腸がん検診受診率	%	9.3	令和3年度	11.1	令和7年度
子宮がん検診受診率	%	6.0	令和3年度	8.1	令和7年度
乳がん検診受診率	%	8.9	令和3年度	11.4	令和7年度

※令和3年度から、受診率算定に用いる対象者数が増えている。

【参考】がん検診対象者数の変更について

令和2年度までのがん検診対象者数

$$\text{がん検診対象者数} = 40\text{歳以上の市町村人口} - 40\text{歳以上の就業者数} + \text{農林水産業従事者}$$

令和3年度からのがん検診対象者数

住民基本台帳を基にした人口

※対象者が変更となったことにより、変更前の目標値を、新たな検診対象者数で算出するには、令和3年4月1日現在の人口を使用

P144 【修正】

- ・語句説明を他の説明の形態とあわせて、修正

【変更前】

*フレイル：「フレイル診療ガイド」において、「要介護状態に至る前段階として位置付けられるが、身体的脆弱性のみならず精神・心理的脆弱性や社会的脆弱性などの多面的な問題を抱えやすく、自立障害や死亡を含む健康障害を招きやすいハイリスク状態を意味する。」とされている。



【変更後】

*フレイル：要介護状態に至る前段階として位置付けられるが、身体的脆弱性のみならず精神・心理的脆弱性や社会的脆弱性などの多面的な問題を抱えやすく、自立障害や死亡を含む健康障害を招きやすいハイリスク状態。（出典：フレイル診療ガイド）

P150・151 【修正】

- ・名簿を委員の変更等にあわせて、修正

P152 【修正・加筆】

- ・策定経過の内容を更新
- ・新型コロナウイルス感染症の感染拡大のため、策定作業を中断していた旨の説明を記載

P153・154 【加筆】

- ・協議会への諮問と協議会からの答申を掲載（答申については、答申後掲載する予定）

P156 【修正】

- ・市民意見募集の結果について、掲載